PHILIPS

フィリップス　電動シェーバー

品番 **HQ902**

# 取 扱 説 明 書

保証書付

保証書はこの取扱説明書の最終ページについておりますので販売店で記入を受けてください。

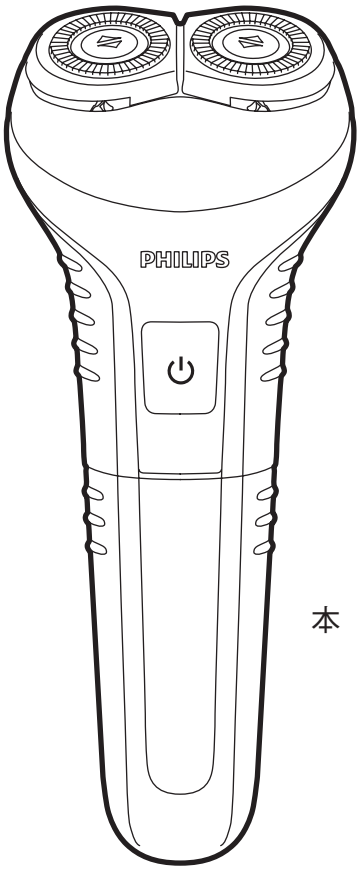
PHILIPS

フィリップス シェーバーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。長い間ご愛用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

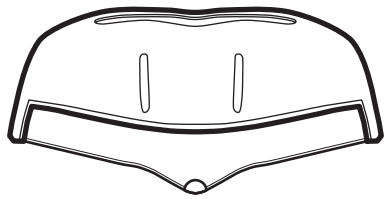
また、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## 商品のご確認

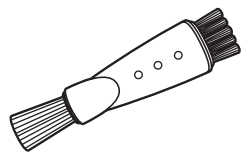
商品をご確認ください




本　体



保護キャップ



クリーニングブラシ

※改良の為、仕様を予告なく変更することがあります。

# 目　次


●はじめに

商品のご確認……1
目次……2
必ずお守りください…… 3･4
各部の名称 …… 5･6

●ご使用方法

乾電池の入れ方……7
使い方……8･9
お手入れ方法 ……10
刃の交換と分解掃除の仕方 …11･12
保管の仕方
　／シェーバーを廃棄するとき……12

●英文解説

Guidance in English……13～25

●困ったとき

故障かな?と思ったら……27

●保　証

保証とアフターサービス …… 28
仕様／お客様情報センター…… 29
無料修理規定…… 30
保証書 …… 最終ページ

# 必ずお守りください

## 安 全 上 の ご 注 意

●ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

●誤った取扱いをしたときに想定される内容を「警告」と「注意」とに区分けしています。

○絵表示について

記号は、「危険、警告、注意」を示します。図の中や近くに具体的な注意内容を示します。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。 |
| ⚠注意 | 人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。 |

○絵表示の例

・記号は、してはいけない「禁止」を示します。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示します。

・記号は、必ずしていただく「強制」を示します。図の中や近くに具体的な強制内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜くこと）を示します。

## ⚠ 警 告

●シェーバー本体は分解や改造などしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。火災、感電、けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器修理センターにご相談ください。

●シェービングユニット部以外の水洗いや浴室での使用は絶対にしない。故障・感電の原因となります。

●シェーバー本体を水につけたり、水をかけたりしない。ショート・感電のおそれがあります。

## ⚠ 注　意

●刃は強く押さえない。破損して皮膚を傷つけることがあります。

●ご使用の前に刃の破れや変形がないかを確認する。皮膚を傷つけることがあります。

## 使　用　上　の　ご　注　意

1. 電動シェーバーのご使用が初めての方や、フィリップス以外の電動シェーバーをお使いになっていた方は、剃り方に慣れるまで2～3週間かかることがあります。

2. 乾電池の性能を保つため周囲の温度は、5～35℃以内で使用してください。

3. 外刃は、薄く仕上げてありますので、刃部を強く押さえたり、硬いものに当てないよう、ていねいに扱ってください。

4. 刃の着脱、清掃は必ずスイッチを切ってから行ってください。

5. 刃の寿命は使い方やヒゲの状態により異なりますので切れ味が衰えてきたり、刃が破損した場合は、必ず新しい刃と交換してください。

6. 極端に高温または低温の場所、直射日光の当たる場所には保管しないでください。夏場、車の中に放置しないでください。

7. 乳幼児の手の届かないところに保管してください。

8. シェービングユニット部についてはなるべく使用の都度掃除をしてください。

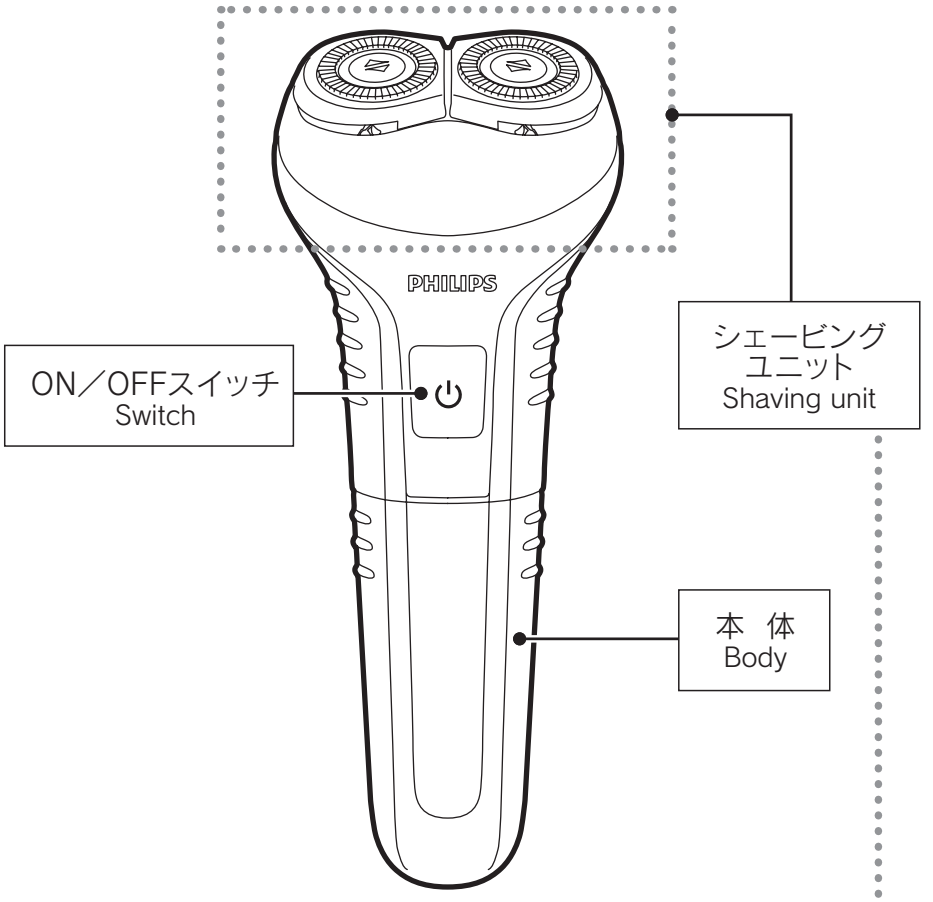
9. シェービングユニット部の水洗いは約一週間に一度が目安となります。

10. ドライヤーやファンヒーター等で乾燥しないでください（部品の変形・故障の原因になります）。

11. ご使用後は、湿気の少ない所に保管してください（浴室などに放置すると本体内部で結露や錆が発生して故障の原因になります）。

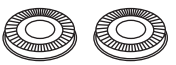
12. 使用済みの乾電池は、ゴミ箱に捨てずに自治体の指示に従って処理してください。

# 各部の名称




## シェービングユニット分解部品

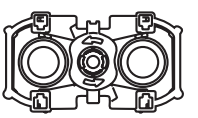
ユニットフレーム
Unit frame



外　刃
Cutter guard

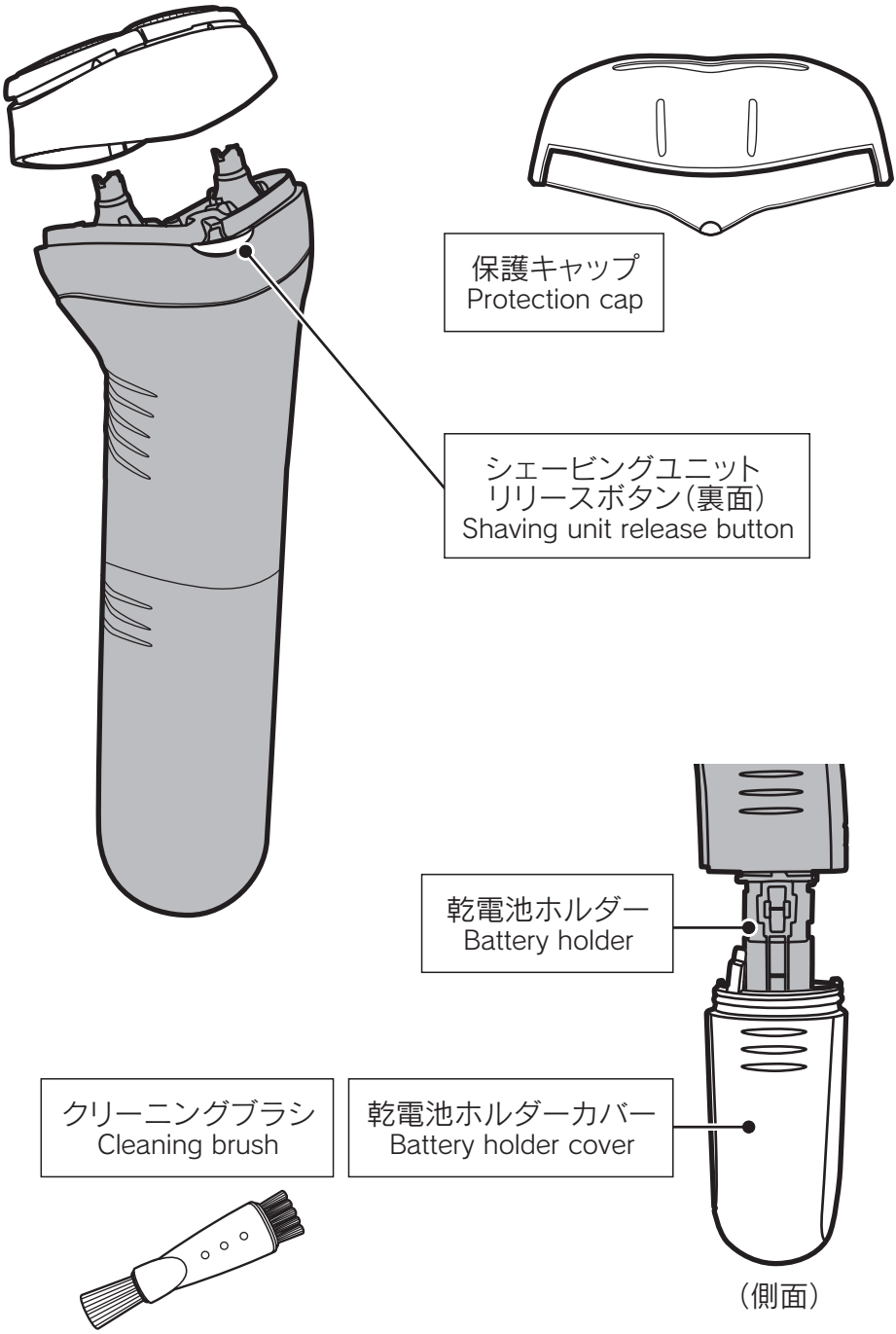
内　刃
Cutter blade

（替刃品番HQ56）



保持板
Retaining plate

分解掃除される場合は、内刃と外刃の組み合わせを変えないようにご注意ください。
※替刃は内刃と外刃で1組です。

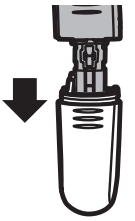

保護キャップ
Protection cap
シェービングユニット
リリースボタン(裏面)
Shaving unit release button
乾電池ホルダー
Battery holder
クリーニングブラシ
Cleaning brush
乾電池ホルダーカバー
Battery holder cover
(側面)

# 乾電池の入れ方

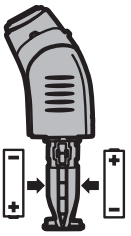
乾電池を入れる前に、手と本製品が水で濡れていないかどうかを確認してください。

**1** 必ずスイッチをOFFにしてください。

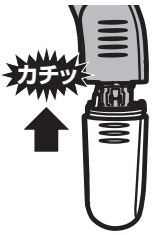
**2** 乾電池ホルダーカバーを矢印の方向に開けてください。



**3** 乾電池ホルダーに、(+)(−)印に注意して、アルカリ乾電池(単3形)を2本挿入してください。



**4** 乾電池ホルダーをもとに戻してください。このときカチッと音がするまでしっかり入れてください。




## 乾電池についての注意

- ●新しいアルカリ乾電池をセットすると、約60分間使用できます。1日3分お使いになるとして、約3週間使用できます。(ヒゲの濃さ、肌への当てる力、周囲の温度により使用日数は異なります)
- ●新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わないでください。また、充電式の電池は使わないでください。
- ●アルカリ乾電池(単3形)以外は使わないでください。マンガン乾電池では、極端に使用時間が少なくなります。
- ●長時間使用されない場合は、乾電池をはずしておいてください。(そのまま放置すると、乾電池の液モレの原因となります)
- ●使い切った乾電池は、すぐ取り出してください。
- ●使用推奨期限内の乾電池を使用してください。守らないと乾電池の発熱、破裂、液モレによるけがや周囲汚損の原因となります。

⚠警告 浴室では使用しないでください。(感電、ショートの原因になります)

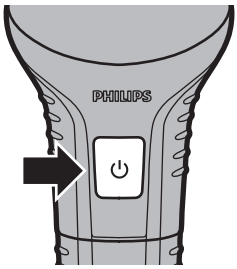
# 使い方

●肌が乾いた状態でご使用ください。
●ほこりなどで肌が汚れている場合、ふきとってからご使用ください。
●ご使用の前に外刃の破れや変形がないか確認してください。
(外刃に破れや変形があると皮膚を傷つける原因になります)
●ヒゲ剃り以外の目的(頭髪など)には、使用しないでください。

**1** 乾電池ホルダーカバーがしっかり閉まっているか確認してください。

**2** 保護キャップをはずし保護シールをはがします。

**3** スイッチを押して、電源をONにします。




**4** 刃を肌に軽くあてて、小さな円を描くように動かしながら剃ります。

**5** 剃り終わったら、スイッチを押してスイッチOFFにします。

**6** ご使用後はなるべくクリーニングブラシで刃を掃除してください。

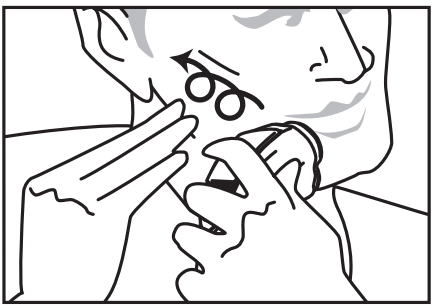
**7** シェービングヘッドの破損を防ぐため、保護キャップをかぶせます。
※保護キャップの耳の部分でリリースボタンを覆うようにしてください。

ご注意：スイッチONの状態でシェービングユニットの開閉をしないでください。
部品の破損や故障の原因となります。

## 上手に剃るには

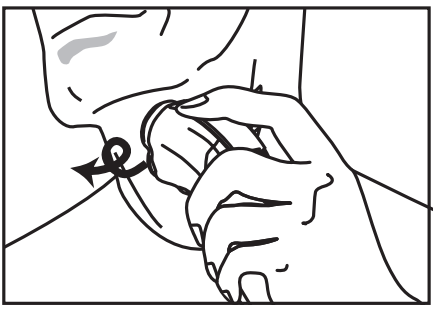
肌に強く押しつけるのではなく、軽く押しあてるのがコツです。

- ヒゲが引っ張られ痛みを感じる場合は、シェーバーを肌から少し浮かして長いヒゲをカットしてから肌に軽く当てて剃ってください。



### ほお

肌を伸ばしながらヒゲを立たせるように剃ります。



### あごの裏側

刃を肌に軽くあて、図のようにあごを上げて回転させながら剃ります。

### ほおの奥から首筋

片方の手で肌を後ろに引っ張りながら剃ります。

### 鼻の下

鼻の下を伸ばし、小さく回しながら剃ります。

電動シェーバーのご使用が初めての方や、フィリップス以外の電動シェーバーをお使いになっていた方は、剃り方に慣れるまで2〜3週間かかることがあります。

シェービングユニット部についてはなるべく
使用の都度掃除をしてください。

# お手入れ方法

⚠ 注意

- ●乾電池ホルダーを開けた状態では、絶対に水洗いしないでください。水洗いの前には必ず、乾電池ホルダーカバーが正しく取り付けられていることを確認してください。
- ●シェービングユニット部は水洗いできますが、本体は水中に浸けないでください。
- ●シェービングユニットを乾燥させる時に、タオルやティッシュペーパーを使用しないでください。刃を傷める場合があります。
- ●本体の汚れは、乾いた布で拭取ってください。とれにくい汚れは中性洗剤を含ませた布で拭取り、その後水分や洗剤を拭取ってください。本体を水に浸したり水洗いする事は故障の原因となりますので絶対にやめてください。
- ●ベンジン、ベンゾール、シンナー、ガソリンなどを使用しますと変形、変色、変質の原因となりますので使用しないでください。

## 水洗いの仕方

＊臭いのもととなる皮脂や汗などを落としやすくするためお湯（40℃前後）でのお手入れをおすすめします。熱湯はお止めください。
＊洗剤は使用しないでください。

**1** スイッチをOFFにします。

**2** シェービングユニット表面を洗います。

**3** シェービングユニットリリースボタン（図❶）を押し、シェービングユニット（図❷）を取り外します。

**4** シェービングユニット裏面を洗います。ヒゲくずが流れ落ちます。

**5** シェービングユニット内部を洗います。

**6** 細かい部分は、シェービングユニットが乾いてからクリーニングブラシで掃除してください。

**7** 乾燥させた後、本体にシェービングユニットを取り付けます。

- ・水洗いの後は充分乾燥させてからシェービングユニットを取り付けてください。乾燥が不充分な場合、臭いが出るばかりでなく故障の原因となります。
- ・汚れがひどいと部品の破損や切れ味が悪くなる原因となります。P11「刃の交換と分解掃除の仕方」の項をお読みいただき、掃除してください。

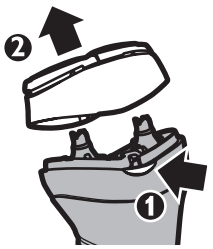
# 刃の交換と分解掃除の仕方

分解掃除は1ヶ月に1回が目安です。

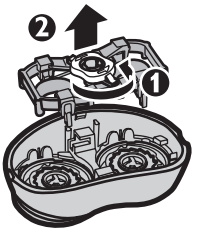
●分解掃除される場合は、内刃と外刃の組み合わせを変えないようにご注意ください。組み合わせが変わると、刃の状態が元通りになるまで数週間かかる場合があります。

## 刃の取り外し方

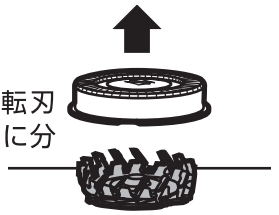
**1** シェービングユニットリリースボタン(図❶)を押し、シェービングユニットを取り外します。シェービングユニットを矢印(図❷)の方向に動かすと本体からはずすことができます。




**2** 保持板はオレンジ色のつまみを矢印(図❶)の方向(反時計回り)に回し、矢印(図❷)の方向に持ち上げるとはずれます。回転刃を1組ずつユニットフレームより取り外します。



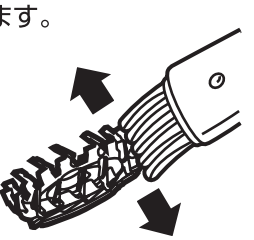

**3** 取り外した回転刃を内刃と外刃に分解します。



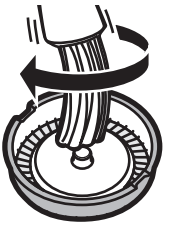
**4** 取り外した回転刃を内刃・外刃1組ずつお湯(40℃前後)に浸して皮脂やヒゲくずを落とします。

**5** 内刃と外刃を充分乾燥させてからクリーニングブラシで掃除をします。

**6** 内刃をクリーニングブラシの毛の短い方で掃除します。矢印のようにクリーニングブラシを丁寧に動かします。



**7** 外刃をクリーニングブラシの毛の長い方で掃除します。

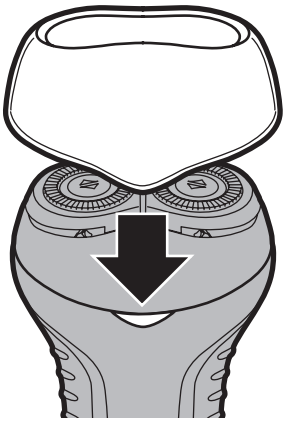


### 刃の取り付け方

**1** 内刃と外刃を正しい組み合わせにセットし、ユニットフレームに合わせて戻します。

**2** 保持板をユニットフレームに戻し、オレンジ色のつまみを押しながら時計回りに回してセットしてください。

**3** 本体にシェービングユニットを取り付けます。



## 保管の仕方

シェービングヘッドの破損を防ぐため、ご使用後はシェーバーに保護キャップをかぶせてください。

※保護キャップの耳の部分でリリースボタンを覆うようにしてください。

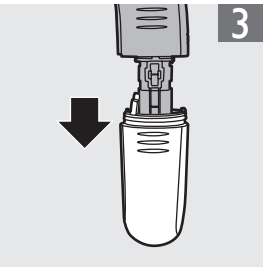
## シェーバーを廃棄するとき

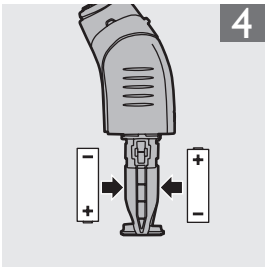
●古くなったシェーバーを廃棄するときは、乾電池を取り出し、各自治体の処理方法に従い廃棄してください。

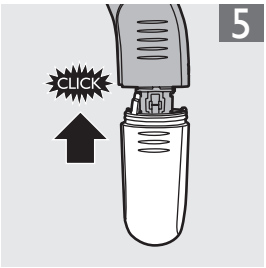
●乾電池には環境を汚染するおそれのある物質が含まれています。

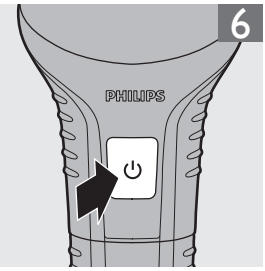
1

2

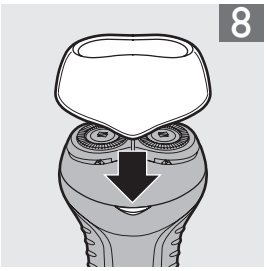

3

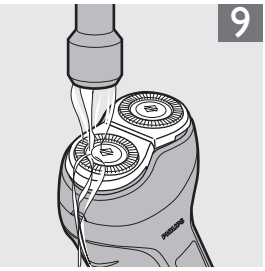

4

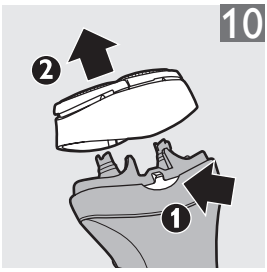

5
CLICK

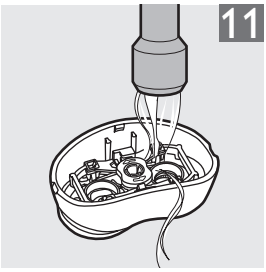

6
PHILIPS

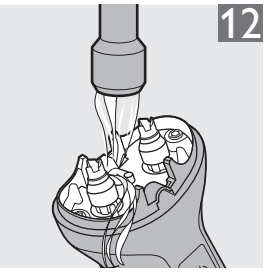
7

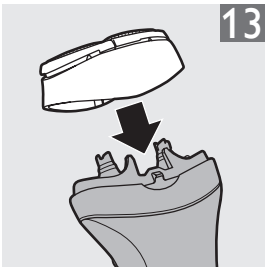

8

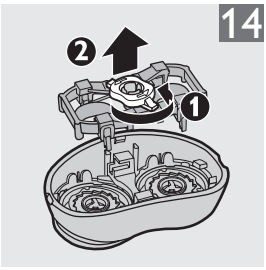

9

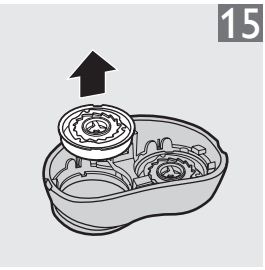

10
2
1

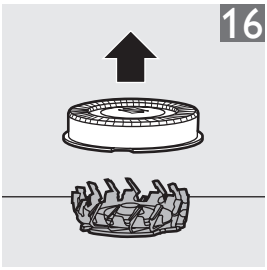

11

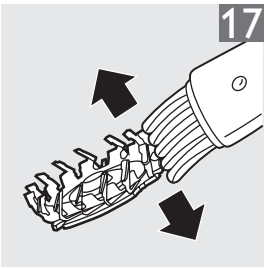

12

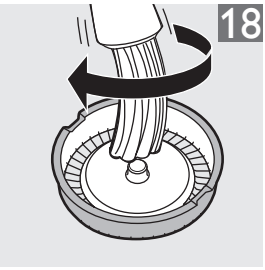

13

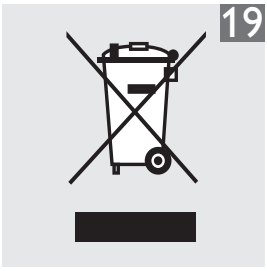

14
2
1


15


16


17


18


19

20

## Introduction

Congratulations on your purchase and welcome to Philips! To fully benefit from the support that Philips offers, register your product at www.philips.com/welcome.

## Important

Read this user manual carefully before you use the appliance and save it for future reference.

### Warning

- This appliance is not intended for use by persons (including children) with reduced physical, sensory or mental capabilities, or lack of experience and knowledge, unless they have been given supervision or instruction concerning use of the appliance by a person responsible for their safety.
- Children should be supervised to ensure that they do not play with the appliance.

### Caution

- Use and store the appliance at a temperature between 5°C and 35°C.

- The shaver complies with the internationally approved IEC safety regulations and can be safely cleaned under the tap (Fig. 1).
- Be careful with hot water. Always check if the water is not too hot, to avoid burning your hands.
- This washable shaver is not suitable for shaving in the shower.
- Do not immerse the shaver in water (Fig. 2).
- Remove the batteries from the appliance if you are not going to use it for a month or more.

### Compliance with standards

- This Philips appliance complies with all standards regarding electromagnetic fields (EMF). If handled properly and according to the instructions in this user manual, the appliance is safe to use based on scientific evidence available today.

## Preparing for use

The appliance runs on two R6 AA 1.5-volt alkaline batteries. Preferably use Philips batteries to achieve optimal shaving performance.

## Inserting batteries

Make sure your hands and the appliance are dry when you insert the batteries.

1 Remove the battery compartment cover (Fig. 3).

2 Put two batteries in the battery compartment (Fig. 4).

Make sure the + and - poles point in the right direction.

*Note: The appliance does not work if the batteries have been placed incorrectly.*

3 Slide the battery compartment cover back onto the appliance ('click') (Fig. 5).

### Avoiding damage due to battery leakage

- Do not expose the appliance to temperatures higher than 35°C.
- Remove the batteries if you are not going to use the appliance for a month or more.
- Do not leave empty batteries in the appliance.

## Using the appliance

1 Remove the protection cap.

2 Press the on/off button to switch on the shaver (Fig. 6).

3 Move the shaving heads over your skin. Make both straight and circular movements (Fig. 7).

*Note: Shaving on a dry face gives the best results.*

*Note: Your skin may need 2 or 3 weeks to get accustomed to the Philips shaving system.*

4 When you have finished shaving, press the on/off button again to switch off the appliance.

5 Clean the shaver after every use (see chapter 'Cleaning').

6 Put the protection cap on the shaver to prevent damage to the shaving heads (Fig. 8).

*Note: Make sure that the lug of the protection cap covers the release button.*

## Cleaning and maintenance

Never use scouring pads, abrasive cleaning agents or aggressive liquids such as petrol or acetone to clean the appliance.

Be careful with hot water. Always check if the water is not too hot, to avoid burning your hands.

Regular cleaning guarantees better shaving performance.
The easiest and most hygienic way to clean the appliance is to rinse the shaving unit and the hair chamber with hot water every time you have used the appliance.

### After every use: shaving unit and hair chamber

Never rinse the shaver when the battery compartment is open. Always make sure the battery compartment cover is properly attached before you start rinsing the shaver.

1 Switch off the shaver.

2 Rinse the outside of the shaving unit under a hot tap for some time (Fig. 9).

3 Press the release button (1) and pull the shaving unit in a straight upward movement off the shaver (2) (Fig. 10).

4 Rinse the inside of the shaving unit under a hot tap for some time (Fig. 11).

5 Rinse the hair chamber under a hot tap for some time (Fig. 12).

6 Put the shaving unit back onto the shaver (Fig. 13).

### Every two months: shaving heads

*Note: Do not use cleaning agents or alcohol to clean the shaving heads.*

1 Switch off the shaver.

2 Press the release button (1) and pull the shaving unit off the shaver (2) (Fig. 10).

3 Turn the orange wheel anticlockwise (1) and remove the retaining frame (2) (Fig. 14).

4 Remove the shaving heads from the shaving unit one by one (Fig. 15).

*Note: Do not clean more than one cutter and guard at a time, since they are all matching sets. If you accidentally mix up the cutters and guards, it may take several weeks before optimal shaving performance is restored.*

5 Remove the cutter from the guard (Fig. 16).

6 Clean the cutter with the short-bristled side of the brush. Brush carefully in the direction of the arrows (Fig. 17).

7 Clean the guard with the brush (Fig. 18).

8 Put the shaving heads back into the shaving unit.

9 Put the retaining frame back into the shaving unit and turn the orange wheel clockwise.

10 Put the shaving unit back onto the shaver.

## Storage

- Put the protection cap on the shaver after use to prevent damage to the shaving heads (Fig. 8).

*Note: Make sure that the lug of the protection cap covers the release button.*

## Replacement

Replace the shaving heads every two years for optimal shaving results.
Replace damaged or worn shaving heads with Philips HQ56 shaving heads.
For instructions on how to remove the shaving heads, see section 'Every two months: shaving heads' in chapter 'Cleaning and maintenance'.

## Environment

- Do not throw away the appliance with the normal household waste at the end of its life, but hand it in at an official collection point for recycling. By doing this, you help to preserve the environment (Fig. 19).
- Batteries contain substances that may pollute the environment. Do not throw away empty batteries with the normal household waste, but dispose of them at an official collection point for batteries. Always remove the batteries before you discard and hand in the appliance at an official collection point (Fig. 20).

## Guarantee & service

If you need service or information or if you have a problem, please visit the Philips website at www.philips.com or contact the Philips Consumer Care Centre in your country (you find its phone number in the worldwide guarantee leaflet). If there is no Consumer Care Centre in your country, go to your local Philips dealer.

### Guarantee restrictions

The shaving heads (cutters and guards) are not covered by the terms of the international guarantee because they are subject to wear.

## Troubleshooting

This chapter summarises the most common problems you could encounter with the appliance. If you are unable to solve the problem with the information below, contact the Consumer Care Centre in your country.

| Problem | Possible cause | Solution |
|---|---|---|
| The shaver does not shave as well as it used to. | The shaving heads are dirty. | Clean the shaving heads thoroughly before you continue shaving (see chapter 'Cleaning'). |
| | Long hairs obstruct the shaving heads. | Clean the cutters and guards properly with the brush supplied (see chapter 'Cleaning'). |
| | The shaving heads are damaged or worn. | Replace the shaving heads (see chapter 'Replacement'). |
| | The batteries are low. | Replace the batteries (see chapter 'Preparing for use'). |

| Problem | Possible cause | Solution |
|---|---|---|
| The shaver does not go on when I press the on/off button. | The batteries are placed incorrectly. | Make sure the + and - indications on the batteries match the indications in the battery compartment. |
| | The batteries are empty. | Replace the batteries (see chapter 'Preparing for use'). |
| My skin is irritated after shaving. | Your skin needs time to get used to the Philips shaving system. | Skin irritation during the first 2-3 weeks of use is normal. After this period, the skin irritation usually disappears. |

# 故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、お調べください。

**だんだん切れ味が悪くなった**

- ●シェービングユニット部が汚れていませんか?
- ●外刃と内刃の間に長い毛が入り込んでいたり、内刃に皮脂がこびりついていませんか?「お手入れ方法」、「刃の交換と分解掃除の仕方」の項をお読みいただき、掃除をしてください。
- ●外刃と内刃が損傷または摩耗していませんか?損傷または摩耗しているときは、刃を交換してください。
  (交換用替刃品番:HQ56　有料となります)
- ●ヒゲが引っ張られ痛みを感じる場合は、シェーバーを肌から少し浮かして長いヒゲをカットしてから肌に軽く当てて剃ってください。

**剃った後に肌がヒリヒリする**

- ●フィリップスのシェービングシステムを初めてお使いですか?
  肌に強く押しつけるのではなく、軽く押しあてるのがコツです。

**スイッチを押しても作動しない**

- ●乾電池ホルダーにしっかりと乾電池がはまっていますか?
- ●乾電池が逆方向に入っていませんか?
  乾電池の方向を確認してください。「乾電池の入れ方」をご参照ください。
- ●乾電池が切れていませんか?
  新しい乾電池に取り替えてください。「乾電池の入れ方」をご参照ください。

※乾電池を取り替えても作動しない場合は、絶対にご自身で分解したり修理したりせずに、販売店にお持ちください。

以上の処置により正常な状態に戻らない場合は、
お買い求めの販売店または小泉成器修理センターへお問い合わせ願います。

# 保証書と修理サービスについて（必ずお読みください）

# 保証とアフターサービス

〈保証書・最終ページに付属〉

●保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと大切に保管してください。

| 保証期間 | お買上げ日から2年間 |
|---|---|
| 対象部分 | 本体（刃、ユニットフレーム、保持板、保護キャップ、クリーニングブラシを除く） |

【補修用性能部品の最低保有期間】

●補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。

●性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

【ご不明な点や修理に関するご相談は】

●修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または、小泉成器修理センターにお問い合わせください。

【修理を依頼されるときは】

●修理をご依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度点検ください。尚、異常のあるときはご使用を中止し、お買い上げの販売店へご依頼ください。

【保証期間中は】

●製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理いたします。

【保証期間が過ぎているときは】

●修理によって商品の機能が維持できる場合は、補修用性能部品の保有期間内であれば、ご希望により有料で修理させていただきます。

【海外での本製品の保証及びアフターサービスについて】

●本製品の保証は海外においても有効です。（同シリーズ製品の取り扱いがある国に限ります）

●日本国以外のフィリップスサービス部門においても保証期間内及び保証期間の経過後のアフターサービスを受けることができますが、この場合多少日数を要することもあります。

●海外にてアフターサービスを受けられる場合は、現地のフィリップスサービス部門にお問い合わせください。尚、お困りの点がございましたら下記までご連絡ください。

Philips Consumer Lifestyle Service Department P.O.Box 20100 9200 CA DRACHTEN The Netherlands Fax:+31 51 259 2785

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

●お受けしましたお客様の個人情報は、株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパンのホームページ http://www.philips.co.jp/ に掲載されている「お客様の個人情報の取り扱いについての当社の方針」に基づき適切に管理いたします。

便　利　メ　モ

| お買い上げ日 | 年　月　日 | お買い上げ店名 | TEL.（　　） |
|---|---|---|---|

## ご使用の時、このような症状はありませんか？

●こげくさい臭いがする。
●その他の異常、故障がある。

**このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、必ず販売店にご相談ください。**

## 仕　　様

| | |
|---|---|
| 品　　番 | HQ902 |
| 電　源　方　式 | 乾電池式（単3形 2本） |
| 定　格　電　圧 | DC3V |
| 本　体　質　量 | 130g（乾電池含む180g） |
| 替　刃　の　品　番 | HQ56 |
| 付　　属　　品 | クリーニングブラシ、保護キャップ |

**※改良の為、仕様を予告なく変更することがあります。**

●フィリップス製品の修理受付はお買い上げの販売店にお申し出ください。
●修理サービス等についておわかりにならないことは、下記にお問い合わせください。

**フィリップス**
**コンシューマー ライフスタイル事業部**
日本販売代理店
**小泉成器株式会社**
〒541-0051　大阪市中央区備後町3-3-7

製品に関するお問い合わせ:
**フィリップスお客様情報センター**
ナビダイヤル（全国共通番号）**0570(07)6666**
**06(6261)8230**

修理に関するお問い合わせ:
**小泉成器修理センター**
ナビダイヤル（全国共通番号）**0570(09)8888**

部品に関するお問い合わせ:
**小泉成器部品センター**
ナビダイヤル（全国共通番号）**0570(09)2222**
受付時間：平日9:00～17:30（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

**▌ナビダイヤルにかからない時は**
小泉成器東日本修理センター　電話 048(718)3340 〒344-0127　埼玉県春日部市水角1190
小泉成器西日本修理センター　電話 06(6613)3145 〒559-0033　大阪市住之江区南港中1丁目3番98号

ホームページアドレス http://www.philips.co.jp/

# 無料修理規定

## 〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理します。

2.保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と保証書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。
なお、商品を直接メーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。

3.ご贈答、ご転居でお買い上げの販売店に修理を依頼できない場合は、小泉成器修理センターにご依頼ください。

4.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。

②お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷。

③火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。

④一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用）に使用された場合の故障及び損傷。

⑤保証書の提示がない場合。

⑥保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或は字句を書き換えられた場合。

＊保証書は、本書に明示した条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または小泉成器修理センターにお問い合わせください。

＊保証期間経過後の修理・補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書の保証とアフターサービスの項目をご覧ください。

＊お客様にご記入いただいた個人情報（保証書の控え）は保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございます。ご了承ください。また個人情報は、株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパンのホームページ http://www.philips.co.jp/ に掲載されている「お客様の個人情報の取り扱いについての当社の方針」に基づき適切に管理いたします。

# フィリップス 電動シェーバー保証書 持込修理

## CERTIFICATE OF PURCHASE

この保証書は、「無料修理規定」記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
お客様にご記入いただいた個人情報（保証書の控え）は、株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパンのホームページhttp://www.philips.co.jp/に掲載されている「お客様の個人情報の取り扱いについての当社の方針」に基づき適切に管理いたします。

| | |
|---|---|
| 品　　名 | 電動シェーバー |
| 品　　番 | HQ902 |
| 保 証 期 間 | お買い上げ日より2年 |
| 対 象 部 分 | 本体（刃、ユニットフレーム、保持板、保護キャップ、クリーニングブラシを除く） |
| お買い上げ日 | 年　　月　　日 |
| お 客 様 | ご住所　〒 |
| | ご芳名 |
| | 電話番号 |
| ★ 販 売 店 | 販売店名・住所・電話番号 |

★ 保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。
★ ご販売店様へ　この保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。贈答品、記念品の場合も含めて必ず記入捺印してお客様にお渡しください。

### ★ 製品に関するお問い合わせ

**フィリップスお客様情報センター**
**ナビダイヤル（全国共通）**
**0570(07)6666**

ナビダイヤルにかからない時は
電話 06(6261)8230　FAX 06(6268)1432
フィリップスコンシューマーライフスタイル事業部
日本販売代理店 小泉成器株式会社
〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-7

### ★ 修理に関するお問い合わせ

**小泉成器修理センター**
**ナビダイヤル（全国共通）**
**0570(09)8888**

ナビダイヤルにかからない時は
小泉成器東日本修理センター　電話 048(718)3340
〒344-0127　埼玉県春日部市水角1190
小泉成器西日本修理センター　電話 06(6613)3145
〒559-0033　大阪市住之江区南港中1丁目3番98号

### ★ 部品に関するお問い合わせ

**小泉成器部品センター**
**ナビダイヤル（全国共通）**
**0570(09)2222**

ナビダイヤルにかからない時は
電話 06(6613)3211
〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号

受付時間:平日9:00～17:30　（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

この印刷物は再生紙を使用しております。　100% recycled paper　4222.002.5405.2